

徳永しげき 活動レポート 1

みんなの力で4期目のステージが始まる ~激闘から歓喜へ~



地域に分け入り、皆様の声を伺い、自分自身の考えや想いを伝える御用聞き事業を中心に活動させていただいた1年前の愛媛県議会議員選挙では大変多くの皆様からご支援を賜り、新たなステージへと歩みを進めることができました。心から感謝申し上げますと共に、皆様から託して頂いた想いや願いを絶えず胸に秘め、力の限りを尽くしていくことで、ご期待に沿えるよう努力して参ります。



徳永しげき 活動レポート 2

県監査委員を退任 ~次なるステージは 自民党愛媛県連政調会長~

2年間に及んだ県監査委員としての活動では、高校や警察、地方機関などを含む、県行政が関与する全ての部門を直接訪問し、監査をさせていただくことにより、鳥瞰図的な視野をもって、「県政を考える」という、私にとってはまたとない機会となりました。また、その行動範囲は県内全域にまたがることもあり、これまで気づかなかった地域での取組みや豊富な資源等を見聞きする、気づきと学びの場でもありました。県議選を挟んでの監査業務でもあり正直、忙しかった・・・の一言に尽きますが、本当にやりがいのある仕事であり、この貴重な経験を次なるステージにおいて、必ず活かして参りたいと考えています。



徳永しげき 活動レポート 3

どの地域でも取り組み可能な観光振興こそ、地方創生の目玉!! ~EHIME、SHIKOKUに旅人来る~

改選に伴い、愛媛県議会観光産業振興議員連盟会長を拝命すると共に、四国4県県議会で構成する四国観光議員連盟会長にも就任し、「四国は一つひとつ」からインバウンド(訪日外国人旅行者)を意識した「SHIKOKUは一つ」のスローガンを掲げ、四国新幹線の導入及び整備計画の格上げや四国八十八箇所霊場と遍路文化の世界遺産への早期登録、四国8の字ルートでの早期完成としまなみ海道原付・自転車道における自転車通行料の完全無

料化の実現等々、国や関係機関に対し、提言・要望を重ねています。

また、平成32年までの5年間には、えひめ国体えひめ大会、第2回目となるサイクリングしまなみ等に加え、東京オリンピック・パラリンピックという県内外でのビックイベントを見据えた国内外からの観光客誘致やその受入体制についても迅速な対応が求められるなど、本県の持続的な観光振興の定着に向け、試金石となる極めて重要な時期であり、目まぐるし

い社会経済情勢を踏まえ、これまでの取り組みの成果と課題を十分に検証した上での新たな戦略が求められていることを念頭に、昨年12月県議会定例会では、第2期愛媛県観光振興基本計画の大綱や広域連携による外国人観光客誘致の成果と課題、本県のスポーツ施設を利用した東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致戦略、情報発信拠点でもある東京アンテナショップの今後のあり方や見直し等々についても県の見解を質しました。



徳永しげき 活動レポート 4

サイクリングパラダイス愛媛へ! ~自分たちにしかできない挑戦~



県では、健康や生きがい、友情づくりや交流人口の拡大による地域活性化を目的に、「自転車新文化」を提唱し、国内初となる高速道路を長時間通行止めにした国際サイクリング大会サイクリングしまなみを大成功に導き、しまなみ海道をサイクリストの聖地として世界中に発信しました。現在、サイクリングパラダイス愛媛の実現に向け、自転車利用の普及拡大とおもてなし態勢の整備などの振興策と共に、自転車の安全利用とシェア・ザ・ロードの普及啓発という安全策をチーム愛媛、オール愛媛の体制で強力に推進して

おり、その先には、四国の素晴らしい地域資源と四国遍路のお接待文化を有機的に組み合わせたツール・ド・SHIKOKUやしまなみ海道からやまなみ街道へという中国地方での新たなスケールでの取り組みも考えられ、まさに私たちにしか出来ない地方創生プランとも言えます。また、今治圏域においても、サイクリングしまなみの開催を期待する声の高まりと共に、ツール・ド・玉川など、地域が主体となった事業も定着しつつあり、サイクリストの受け入れ環境の整備や積極的なプロモーション活動など、「自転車新文化」の着実な展開を継続していかなければなりません。

~皆さん、湯ノ浦温泉イン桜井 シクロクロス大会ってご存知でしたか?~

シクロクロスとは、主に冬季に開催され、オフロードのコースを時間制で周回数を競う自転車競技のことであり、昨年、今治市や桜井湯ノ浦温泉活性化協議会の皆さんから「桜井総合公園の有効利用の一環でシクロを開催したらどうか」との声が上がり、第2回目となった今年の大会では、4地区を巡る「瀬戸内シクロクロスシリーズ」の最終戦にも位置付けられるなど、本格的な大会へと育ちつつあります。また、その運営には、子どもから大人までが携わり、地域が一体となったおもてなしの心溢れる素晴らしい大会となっています。私も実行委員長として、オブザーバー出場をしましたが、桜井総合公園の地形ならではの起伏にとんだコース設定の醍醐味に魅了され、来年は本格的に出場したいと思っています。「観る・支える・する」楽しさ満載の大会ですので、皆さんも来年こそはご参加下さいね!

